地域包括ケアの充実と不登校児との関わりを強化せよ!

公明党目黒区議団　関 けんいち　議員

＜地域包括ケアシステムの充実＞

（1）地域包括ケアシステム移行に伴う懸念、（ア）生活圏域毎の高齢者ニーズ調査による情報の活用をすべきでは。（イ）地域包括ケアシステム構築後の在宅介護家族に対する支援策を伺う。（ウ）在宅療養により付きっきりの介助に伴う介護離職の問題について、どう整理されているか。（エ）ケアマネージャーの資質により認知症を見逃さないための医療との連携について伺う。（2）困難ケースでの支援が必要な方への対応について、（ア）医療機関精神科との連携について所見を伺う。（イ）家族との接点がなかった場合における警察との連携について、生活安全課による中継が図れないか。

区長　（1）（ア）平成25年実施の調査で把握されたニーズに応じたサービスの展開が重要と考える。日常生活圏域ごとの実態を十分踏まえ、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいく。（イ）介護者の心に寄添いながら、負担軽減や虐待予防の観点から支援を行う。（ウ）家族が離職せざるを得ない状況にならないよう、地域包括ケアシステムの構築を推進する。（エ）認知症への気づきが重要なため、関係機関等と連携し、区民への啓発と関係職員の研修の充実に努める。（2）（ア）関係所管・専門機関がチームとなって様々な支援策を検討している。今後も最良の方法で支援できるよう努める。（イ）生活安全課も含め、両警察署との連携を強化し、高齢者虐待防止に努めていく。

＜不登校児童・生徒への対応＞

（1）目黒区の不登校児童・生徒への対応について伺う。（2）義務教育機会を逸した生徒に対する支援について伺う。（3）不登校児童・生徒の中学卒業後における「めぐろエミール」[※]活用の可能性について所見を伺う。

教育長　（1）学級担任、スクールカウンセラーなどが様々な取組みを行い、支援している。今後も学校、家庭と連携を深め、適切な対応に努める。（2）生徒や保護者の希望を確認しながら関係機関と連携を深め、必要な支援を検討していく。（3）生徒や保護者の意向などを踏まえ、今後十分検討していく。

【用語解説】
※めぐろエミール：めぐろ学校サポートセンター内に設置されている学習支援教室。不登校状態の児童・生徒に対し、自立の力をつけ、集団への適応と学校復帰を目指すことを目的としている。

これからの目黒のために、人材・学校施設活用を問う。

自由民主党目黒区議団　橋本 欣一　議員

＜新空港線の整備推進＞

京浜急行電鉄空港線京急蒲田駅と東京急行電鉄多摩川線蒲田駅を短絡する新空港線整備推進について、目黒区としての取組みを伺う。

区長　今年2月に関係7区の区長連名で、早期着手の主導的取組みと、国、鉄道事業者等への働きかけに対し力添えをお願いする要望書を都知事あてに提出した。今後も早期整備着手の実現に鋭意努める。

＜目黒区の人材＞

（1）職員定数の適正化について、現在取組み計画によって進められているが、今後の削減余地について伺う。（2）管理職の大量退職が今後続くが、これからの目黒を担う幹部の育成について、どのように考えているのか、具体策を伺う。（3）人事異動のサイクルをどのように考えているのか伺う。

区長　（1）専門定型業務等への委託の拡大など民間活力の活用や、業務の優先度、執行体制等について検討していく。（2）昇任する意義が見出せる仕組みづくりが必要と考える。管理職との対話型研修、キャリア形成への動機付け研修など多角的に取り組み、安定的な組織運営を目指す。（3）人事異動実施基準を基本に、ジョブローテーション（※）、組織の効率的運営、適材適所等を総合的に判断している。

【用語解説】
※ジョブローテーション：職員の能力開発のために、多くの業務を経験させるよう定期的に職場の異動などを行うこと。

＜学校施設の有効利用・活用＞

新教育長の前職である企画経営部長の立場を踏まえ、今後の展望に期待し、伺う。（1）区長部局として、学校施設の有効利用・活用について、教育委員会・学校に、期待・依頼したいことは何か。（2）新教育長の就任により、学校施設の有効利用・活用について、教育委員会の方針や考えが変更される事項はどのようなものがあるのか。

区長　（1）余裕教室の活用、学校施設の多機能化、集約化、複合化について、一層連携・協力していきたい。

教育長　（2）区有施設見直し方針を踏まえ、区長部局へ学校施設の使用状況を十分に説明し、活用可能なスペースや合築等の機会がある場合には、教育委員会と区長部局が協力して検討することが重要と考える。

＜児童・生徒に対する責任の教え方＞

年齢を重ねるごとに負う、児童・生徒の責任について、学校教育ではどのように教えているのか。

教育長　（1）発達の段階を踏まえて、全ての教育活動を通じて指導を行う必要があるため、主に道徳教育の中で段階的な指導を展開している。

【用語解説】
※ジョブローテーション：職員の能力開発のために、多くの業務を経験させるよう定期的に職場の異動などを行うこと。

◆審議した議案等の結果と各会派の賛否

（○：賛成、×：反対）

議案名	概要	自民13人	公明6人	刷新4人	共産4人	独歩3人	無（50音順）1人	1人	1人	議決結果
区長提出議案										
人権擁護委員候補者の推薦について	登坂真人氏を推薦することの可否を諮問する。	○	○	○	○	○	○	○	○	可として答申
人権擁護委員候補者の推薦について	廣政尚文氏を推薦することの可否を諮問する。	○	○	○	○	○	○	○	○	可として答申
目黒区特別区税条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、軽自動車税の税率を引き上げ、経年車に係る軽自動車税の重課の特例措置を講ずるとともに、肉用牛の売却による事業所得に係る区民税の課税の特例及び優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る区民税の課税の特例の適用期限を延長し、併せて規定の整備を行うもの。	○	○	○	×	×	○	○	×	可決
目黒区幼児療育通所施設条例の一部を改正する条例	幼児療育通所施設を児童発達支援センターとし、新たに児童福祉法に基づく障害児相談支援並びに障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく計画相談支援及び基本相談支援を提供するため、条例改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
目黒区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例及び目黒区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	第三者の行為によって生じた医療費の助成に係る規定を整備するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
（仮称）目黒区営碑文谷アパート新築工事の請負契約	実施計画に基づき、都営住宅の特別区移管事務事業により譲渡を受けた都営碑文谷母子アパートを区営住宅として設置するために新築工事を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
目黒区在宅ケア多機能センターの指定管理者の指定について	目黒区在宅ケア多機能センターの指定管理者に社会福祉法人奉優会を指定する。	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
議員提出議案										
新空港線早期整備着手に関する意見書（5ページ記載の意見書をご欄ください。）		○	○	○	×	×	○	×	○	可決

◆陳情の審議結果と各会派の賛否

件名	自民13人	公明6人	刷新4人	共産4人	独歩3人	無（50音順）1人	1人	1人	議決結果
緑が丘図書館の開館時間を9時に戻すことを求める陳情	×	×	×	○	○	×	○	×	不採択

会派略称　自民＝自由民主党目黒区議団　公明＝公明党目黒区議団　刷新＝刷新めぐろ　共産＝日本共産党目黒区議団　独歩＝無所属・目黒独歩の会　無＝無会派

◆継続審査とした陳情

- 国に対して、骨格提言に基づく「障害者総合福祉法」の制定を求める意見書提出に関する陳情
- 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める意見書採択に関する陳情
- 特別養護老人ホームの建設促進を求める陳情
- 「子宮頸がんワクチン接種事業の一時中止を含む接種事業の調査、再検討を求める」陳情
- 医療・介護総合法案による介護保険制度の見直しを行わないよう意見書提出を求める陳情
- 「集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈変更に反対する意見書」に係る陳情
- めぐろ区民キャンパス北西隅の『空地』を正式に「公園」として区民に開放することを求める陳情書

最近の委員会の主な議題（平成26年4月～6月）

常任委員会

企画総務委員会

4月9日（水曜日）
・東邦大学との基本協定締結
・区政に対する意識調査の実施結果
・平成26年度職員数
・職員の退職及び定期人事異動
・契約報告
・目黒区登録業者の指名停止措置
・平成26年度目黒区防災訓練等の計画
・目黒区地域防災計画の修正

5月15日（木曜日）
・実施計画及び財政計画並びに行革計画の改定
・第44回目黒区世論調査の実施
・「平成26年2月から適用する公共工事設計労務単価」の適用に伴う特例措置の実施状況
・契約報告
・目黒区業務継続計画（新型インフルエンザ等編）素案
・原子力発電所事故に係る東京電力株式会社への賠償請求の状況

5月21日（水曜日）
・正副委員長の互選

6月11日（水曜日）
・平成25年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況
・「区政の透明性向上のための3つの制度」の運用状況の公表
・旧大橋図書館の売却
・平成25年度各会計決算総括（速報値）

6月20日（金曜日）
・議案審査
・平成26年度平和記念事業の実施
・目黒区登録業者の入札参加除外措置

6月23日（月曜日）
・陳情審査

生活福祉委員会

4月9日（水曜日）
・平成26年度まちづくり活動助成審査結果
・臨時福祉給付金給付事業
・大韓民国ソウル特別市中浪区への訪問
・平成26年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団の事業計画等
・平成26年度公益財団法人目黒区国際交流協会の事業計画等
・平成26・27年度目黒区スポーツ推進委員の委嘱
・避難行動要支援者名簿
・風しん抗体検査及び予防接種費用助成
・目黒区在宅療養資源マップの配布等
・認知症高齢者グループホームのユニット数の追加
・介護保険事業計画改定の基礎資料のための調査及び高齢者の生活に関する調査の実施結果
・福祉サービス第三者評価結果（区立特別養護老人ホーム中目黒）
・めぐろシニアいきいきポイント事業の試行
・福祉サービス第三者評価結果（すくすくのびのび園・区立大橋えのき園・区立かみよん工房）
・目黒区障害者計画改定に伴うアンケート調査の実施結果

5月15日（木曜日）
・大韓民国ソウル特別市中浪区友好親善訪問団の訪問概要等
・区民プールの臨時休場
・スポーツ表彰の見直し
・目黒区社会貢献型後見人（市民後見人）の養成講習等
・健康づくりガイドブック「家庭で味わう保育園給食のすすめ」の発行
・目黒区新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）
・高齢者の熱中症対策事業の実施
・区有施設活用による都市型軽費老人ホーム整備事業者の選定結果
・目黒区立目黒本町福祉工房分室の施設整備
・目黒区すくすくのびのび園の児童発達支援センター移行
・放課後等デイサービス事業実施に向けた基本的考え方及び事業者公募の概要

5月21日（水曜日）
・正副委員長の互選

6月11日（水曜日）
・平成25年度目黒区保健福祉サービス苦情調整委員運用状況報告書
・食中毒の発生に伴う不利益処分
・平成26年度給食食材等の放射性物質検査の実施状況

6月20日（金曜日）
・議案審査
・平成26年度「第38回目黒区民まつり」及び「第38回目黒区民作品展」の日程
・「めぐろ芸術文化振興プラン」改定の考え方等
・臨時福祉給付金給付事業の実施
・第51回目黒区商工まつり（目黒リバーサイドフェスティバル2014）の開催
・目黒区スポーツ表彰
・認知症対策の新たな取組み

6月23日（月曜日）
・陳情審査
・平成25年度公益財団法人目黒区国際交流協会の決算報告

都市環境委員会

4月9日（水曜日）
・西小山駅前地区地区計画原案の公告縦覧及び説明会の結果
・区立駒場公園内旧前田家本邸和館の耐震補強工事に伴う一時休館
・「ささえあう生命の輪　めぐろのいきもの80選」の頒布
・平成26年度耐震化促進事業
・（仮称）区営碑文谷アパート新築工事実施設計（案）近隣説明会の結果
・平成26年度家賃助成の実施
・目黒区相大中継所移設工事基本構想案住民説明会の実施結果

5月15日（木曜日）
・平成26年度不燃化特区制度を活用した助成事業等の実施
・委託報告（大丸跨線橋耐震補強工事実施設計委託）
・目黒川沿いの桜開花期間における取り組み結果
・（仮称）区営碑文谷アパート新築工事に伴う仕様等
・目黒区サービス付き高齢者向け住宅の事業者募集
・平成26年度住宅用新エネルギー及び省エネルギー機器設置費助成事業の実施
・目黒区一般廃棄物処理基本計画の改定
・目黒清掃工場整備事業計画策定調査に関する要望への回答

5月21日（水曜日）
・正副委員長の互選

6月11日（水曜日）
・木密地域不燃化10年プロジェクト不燃化特区建替え支援制度説明会の結果
・みどりの実態調査の取り組み
・夏期における区有施設等の節電対策

6月20日（金曜日）
・西小山駅前地区地区計画案
・大岡山児童遊園改良に向けた取り組み

6月23日（月曜日）
・【視察：中央環状品川線中目黒換気所、不燃化特区（原町一丁目・洗足一丁目地区）、補助30号線、不燃化特区（目黒本町五丁目地区・防災街区整備事業）、中央体育館（木造住宅密集地域整備事業（公園用地の取得））】

文教・子ども委員会

4月9日（水曜日）
・目黒区立大鳥中学校開校に向けた取り組み状況等
・平成26年度自然宿泊体験教室及び学校独自宿泊事業の実施
・日本語指導を要する児童生徒への支援等に関する協定
・情報機器を活用した第一中学校における平成26年度校内研究の実施
・平成26年度学校評議員の委嘱
・平成26・27年度青少年委員の委嘱
・子ども総合計画改定にかかる基礎調査報告書
・グループインタビュー実施概要
・平成26年度学童保育クラブ入所状況
・子育て世帯臨時特例給付金事業
・家庭福祉員が受託した児童の死亡
・賃貸物件による認可保育所整備のための開設事業者募集
・蓮美幼児学園西小山ナーサリーの開設遅延に関する経費の負担
・大規模マンションの建設計画の届出と保育施設の設置の協力要請

5月15日（木曜日）
【視察：大橋ジャンクション躯体内部空間に係る埋蔵文化財整理室等】
・大橋ジャンクション躯体内部空間に係る埋蔵文化財整理室等の整備
・小・中学校における暴力による体罰の実態把握調査の結果
・目黒区立小・中学校自然宿泊体験教室ハチ刺され事故防止マニュアル
・平成27年度使用目黒区立小学校教科用図書の採択
・子ども教室実施小学校区の拡大
・めぐろ歴史資料館の臨時休館
・目黒区古民家の臨時休館
・図書館閲覧雑誌のスポンサー応募状況
・目黒区立図書館の臨時開館
・平成25年度子ども家庭支援センターにおける要保護児童相談
・平成25年度子どもの権利擁護委員制度の実施状況

5月21日（水曜日）
・正副委員長の互選

6月11日（水曜日）
・平成26年度児童生徒数・学級数
・隣接学校希望入学制度に関するアンケートの実施について（案）
・体罰調査結果公表後の対応
・目黒区民センター図書館の雨漏り被害
・保育所入所待機児童数
・私立認可保育所開設の再度の遅延への対応等

6月20日（金曜日）
・議案審査
・目黒区立大鳥中学校説明会の開催
・南部・西部地区区立中学校の統合に向けた取り組みの進捗状況等
・学校における食育指針の改定
・目黒区立東山小学校校舎改築等工事の工期変更
・平成25年度目黒区立学校卒業生の進路状況
・平成25年度目黒区立学校におけるいじめ及び不登校の状況
・賃貸物件による認可保育所整備のための開設事業者募集における施設要件等の変更

6月23日（月曜日）
・陳情審査
・子育て世帯臨時特例給付金事業の実施
・子ども施策推進会議による意見聴取会の結果概要

議会運営委員会

4月3日（木曜日）
・特別委員会について
・役職について

4月8日（火曜日）
・家庭福祉員が受託した児童の死亡について
・「夏期における軽装化（節電ビズ）」の実施方針について
・夏の服装について
・特別委員会について
・役職について

4月21日（月曜日）
・特別委員会について
・役職について

4月30日（水曜日）
・実施計画及び財政計画並びに行革計画の改定について
・生活圏域整備計画見直しの必要性の検証について
・特別委員会について

5月14日（水曜日）
・平成26年第1回目黒区議会臨時会の招集請求について
・議事日程について
・特別委員会について
・区長提出予定議案について
・大韓民国ソウル特別市中浪区友好親善訪問団の訪問概要等について
・役職割当について（平成26年5月から平成27年4月）
・事務引継ぎの実施について

5月21日（水曜日）
・役職について
・区長提出議案（議案第28号）に対する賛否について
・区長提出予定議案について
・区有施設・生活圏域整備計画調査特別委員会設置を求める動議について
・議事日程及び進行順序について
・議長選挙の進行順序について
・常任委員会・議会運営委員会の継続調査事項（案）について
・委員会室等について

6月3日（火曜日）
・平成26年第2回定例会の招集について
・提出予定議案について
・会期及び会期中の日程について
・議会運営委員会に提案する意見書等について
・一般質問の通告期限について
・請願・陳情について
・本会議における討論通告書の提出期限について
・夏期における区有施設等の節電対策について
・議長会の要望活動について

6月10日（火曜日）
・陳情について
・一般質問の順序について
・平成25年度各会計決算総括（速報値）について

6月17日（火曜日）
・追加提出議案について
・議事日程及び進行順序について
・委員会の開催予定について
・意見書（案）について
・諮問（人権擁護委員候補者の推薦）について
・議長会の要望活動について

6月19日（木曜日）
・諮問（人権擁護委員候補者の推薦）に対する賛否について
・議事日程及び進行順序について
・意見書案について
・議長会の要望活動について

6月30日（月曜日）
・追加提出議案について
・議事日程及び進行順序について
・条例改正の直接請求について
・平成26年度補正1号予算要求について

特別委員会

区有施設等調査特別委員会（平成26年5月21日まで）

4月11日（金曜日）
・目黒区区有施設見直し方針の発行

4月25日（金曜日）
・区有地、区有施設及び施設配置のあり方に関する調査

5月9日（金曜日）
・生活圏域整備計画見直しの必要性の検証

区有施設・生活圏域整備計画調査特別委員会（平成26年5月21日から）

5月21日（水曜日）
・正副委員長の互選

6月13日（金曜日）

6月24日（火曜日）
・区有施設の見直し・長寿命化、再配置及び老朽化対策に係る財政面、生活圏域整備計画見直しの必要性の検証に関する調査

新空港線早期整備着手に関する意見書

京浜急行電鉄空港線京急蒲田駅と東京急行電鉄多摩川線蒲田駅とを短絡する新空港線（蒲蒲線）は、平成27年までに整備着手することが適当であると運輸政策審議会答申において位置づけられた路線であり、これまで関係自治体や鉄道事業者などの間で検討が行われてきた。

両駅間のわずか800mを新空港線で結ぶことにより、今後日本の24時間国際拠点空港としてさらなる機能強化が見込まれる、空の玄関・羽田空港と都心部への公共交通アクセスの利便性が飛躍的に向上することが期待される。

東京都全体の効果を見ると、東急東横線や東京メトロ副都心線等との相互直通運転や、JR線、日比谷線との接続が可能となり、アジアヘッドクォーター特区区域である渋谷・新宿・六本木地域と品川・目黒・自由が丘・新宿三丁目・池袋・大井町など、関係路線地域から羽田空港へ移動時間の短縮、地域間の交流機会の拡大、連携の強化、などその効果は大きく国際都市東京の一層の都市力向上に寄与することが見込まれる。

以上の点から、東京都に於かれては、新空港線の早期着手に向けた主導的な取り組みをお願いすると共に、国土交通省や鉄道事業者への早期着手の働きかけをお願いするものである。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成26年6月30日

目黒区議会議長　いその　弘三

東京都知事あて